

(令和6年3月27日 時点)

大阪府広域緊急交通路 路線別要安全確認計画記載建築物集計表

【大阪府内全域】 (報告期限が令和4年9月30日までの建築物)

【単位：棟】

路線名称		要安全確認計画記載建築物 ※1				
		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性 ※2			未報告	
		I	II	III		
①	国道1号	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
②	国道2号	17 (14)	6 (6)	5 (4)	6 (4)	0 (0)
③	国道25号	49 (48)	13 (13)	8 (7)	28 (28)	0 (0)
④	国道26号	5 (5)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
⑤	国道43号	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
⑥	国道163号	3 (3)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	0 (0)
⑦	国道170号	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
⑧	国道171号	9 (9)	5 (5)	1 (1)	2 (2)	1 (1)
⑨	国道176号	29 (29)	10 (10)	8 (8)	10 (10)	1 (1)
⑩	国道308号	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
⑪	国道310号	6 (6)	3 (3)	2 (2)	1 (1)	0 (0)
⑫	国道371号	2 (2)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)
⑬	国道423号	61 (58)	26 (26)	16 (16)	17 (14)	2 (2)
⑭	大阪高槻京都線 (府道14号)	6 (6)	2 (2)	4 (4)	0 (0)	0 (0)
⑮	大阪池田線 (府道10号)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
⑯	京都守口線 (府道13号)	8 (7)	3 (3)	4 (3)	1 (1)	0 (0)
⑰	大阪生駒線 (府道8号)	11 (11)	3 (3)	4 (4)	4 (4)	0 (0)
⑱	大阪市道築港深江線 (中央大通)	17 (13)	6 (5)	1 (1)	8 (5)	2 (2)
⑲	大阪中央環状線 (府道2号)	2 (2)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	0 (0)
⑳	大阪和泉泉南線 (府道30号)	52 (50)	24 (24)	12 (12)	13 (12)	3 (2)
㉑	大阪市道福島桜島線 (北港通)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計		281 (267) 【A】	113 (112)	67 (64)	92 (83) 【B】	9 (8)
耐震診断義務付け対象建物総数に占める 耐震性のある建物の割合【進捗率】		32.7% [【B】 / 【A】] [ 92 / 281 ]				

※1 要緊急安全確認大規模建築物との重複物件を含む。  
なお、カッコ内の数値は、要緊急安全確認大規模建築物との重複物件を除いた棟数。

※2 震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。  
いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、  
震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

- I. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- II. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- III. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。